

令和 7 年度

大分県クリーニング師試験問題

(筆記)

令和 7 年 1 0 月 3 日 (金)

指示があるまで開いてはいけません

【受験上の注意】

- 1 筆記試験が終了するまでは、携帯電話等の使用は禁止します。
- 2 机の上には、「受験票」、「筆記用具」、「時計」以外のものを置いてはいけません。スマートウォッチ等は認められません。
- 3 試験時間は、13時30分から15時00分までの1時間30分です。
- 4 試験開始後30分間及び試験終了前10分間は退室できません。30分経過してから退室するときは、手をあげて係員に知らせ、解答用紙が回収された後に許可を得て静かに退出してください。
- 5 試験問題（この冊子）は持ち帰って構いません。
- 6 解答は解答用紙に記入してください。

【合格発表】

令和 7 年 1 0 月 1 7 日 (金) 9 : 0 0 ~

大分県庁舎本館 1 F 県政展示ホール内「県政掲示板」及び、大分県ホームページにて合格者の受験番号を発表します。

【成績開示】

受験者は、下記の日程の間得点表の開示ができます。

令和 7 年 1 0 月 1 7 日 (金) ~ 令和 7 年 1 1 月 1 7 日 (月) の 8 : 3 0 ~ 1 7 : 1 5

※土、日、祝日を除く。

1 0 月 1 7 日は 9 : 0 0 ~ 1 7 : 1 5

開示場所：大分県庁舎別館 5 F 食品・生活衛生課執務室

開示方法：試験通知書及び運転免許証等で本人確認後、得点表を開示

※電話、メール等での開示請求には応じません。

衛生法規に関する知識

問 1 次の文章はクリーニング業法（昭和 25 年法律第 207 号）の条文です。正しい条文となるよう（ ）の中に下記の語群から適当なものを選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

第 1 条 この法律は、クリーニング業に対して、（ ① ）等の見地から必要な指導及び取締りを行い、もつてその経営を公共の福祉に適合させるとともに、（ ② ）の利益の擁護を図ることを目的とする。

第 5 条の 2 営業者は、そのクリーニング所の（ ③ ）について都道府県知事の検査を受け、その（ ③ ）が第三条第二項又は第三項の規定に適合する旨の確認を受けた後でなければ、当該クリーニング所を使用してはならない。

第 10 条 都道府県知事は、（ ④ ）、当該職員に、クリーニング所又は業務用の車両に立ち入り、第三条、第三条の二第二項及び第四条に規定する措置の実施状況を検査させることができる。

第 12 条 都道府県知事は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して（ ⑤ ）以上の刑に処せられたときは、その免許を取り消すことができる。

【語群】	ア． 構造設備	イ． 公衆衛生	ウ． 拘禁
	エ． 営業者	オ． 健康保持	カ． 衛生管理
	キ． 罰金	ク． 利用者	
	ケ． 必要があると認めるときは		
	コ． 利用者から苦情の申し立てがあったときは		

問 2 次のうち正しいものには○印、誤っているものには×印を解答用紙に記入しなさい。

- (1) 洗場については、床が不浸透性材料（コンクリート、タイル等汚水が浸透しないものをいう。）で築造され、これに適当な勾配と排水口が設けられている必要がある。
- (2) 都道府県知事は、営業者がクリーニング業法の規定による措置命令に従わないときは、期間を定めてその営業の停止又はクリーニング所の閉鎖を命ずることができる。
- (3) 営業者の地位を承継した者は、あらかじめ、その事実を証する書面を添えて、その旨を都道府県知事に届け出なければならない。
- (4) 都道府県知事は、厚生労働大臣の指定する者に、クリーニング師の試験の実施に関する事務の全部又は一部を行わせることができる。
- (5) クリーニング所を開設しないで洗濯物の受取及び引渡しをすることを営業としようとする者は、都道府県知事に届け出を行う必要がない。

問3 次のA群と最も関係の深いものをB群から選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

【A群】

- (1) 標準営業約款
- (2) 洗たく物の洗たくをするクリーニング所に備える業務用機械
- (3) 特別管理産業廃棄物
- (4) 苦情の申出先の明示
- (5) 行政手続法

【B群】

- | | | |
|---------------------|---------------|--------|
| ア. 都道府県生活衛生営業指導センター | イ. 代表者の氏名 | |
| ウ. クリーニング所の名称 | エ. 料金の徴収 | オ. 脱水機 |
| カ. 界面活性剤 | キ. テトラクロロエチレン | |
| ク. 指定試験機関 | ケ. 油水分離機 | |
| コ. 聴聞若しくは弁明の機会の付与 | | |

問4 次の()内にあてはまる正しい語句を選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

- (1) クリーニング業法第8条に規定する原簿に登録すべき事項として正しいものは()である。
{ ア. 住所 イ. 生年月日 ウ. 勤務先 }
- (2) クリーニング師が死亡し、又は失そうの宣告を受けたときは、戸籍法に規定する届出義務者は、()以内に免許証を免許を与えた都道府県知事に返納しなければならない。
{ ア. 一月 イ. 三月 ウ. 一年 }
- (3) 営業者は、クリーニング所(洗たく物の受取及び引渡のみを行うものを除く。)ごとに、()以上のクリーニング師を置かなければならない。
{ ア. 一人 イ. 三人 ウ. 五人 }
- (4) クリーニング業法第六条に規定するクリーニング師の免許を受けようとする者は、()に申請しなければならない。
{ ア. クリーニング師試験合格地の都道府県知事
イ. 住所地を管轄する都道府県知事 ウ. 厚生労働大臣 }
- (5) 生活衛生同業組合は()に基づき、自主的に、衛生措置の基準を遵守し、及び衛生施設の改善向上を図るため、都道府県ごとに組織される。
{ ア. 独占禁止法 イ. 労働安全衛生法
ウ. 生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律 }

公衆衛生に関する知識

問5 次の（ ）内に当てはまる語句を下記の語群から1つだけ選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

- (1) 1999年4月1日に施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（感染症法）」は、「伝染病予防法」、「性病予防法」、（ ① ）の3つを統合したものである。
- (2) 指定洗濯物は、クリーニング業法で「伝染性の疾病の病原体による汚染の恐れのあるものとして（ ② ）で指定する洗たく物」との規定があり、伝染病にかかっている人が使用したもののほか、おむつ、タオル、病院等で使用された寝具等が含まれる。
- (3) 下水に含まれる有機性物質が分解される際には、（ ③ ）や酸素が多く消費されるため、これらを測定することにより、下水の汚染度を推定することができる。
- (4) 主に経口感染によって伝搬する感染症については、予防策として特に（ ④ ）が重要である。
- (5) 高温環境下で起こる急性障害を総称して熱中症といい、このうち最も重篤である熱射病では、血圧低下、（ ⑤ ）、意識障害を呈し、死亡率も高い。

【語群】	ア．結核予防法	イ．発汗	ウ．過マンガン酸カリウム
	エ．手洗い	オ．水素イオン	カ．厚生労働省令
	キ．マスク	ク．エイズ予防法	ケ．ショック症状
	コ．環境省令		

問6 次のうち正しいものには○印、誤っているものには×印を解答用紙に記入しなさい。

- (1) クリーニング所の業務は、水質や土壌などの環境に影響をもたらすことがあるため、環境保全に配慮する必要がある。
- (2) クリーニング所における衛生管理要領において、クリーニング所の照明器具は少なくとも1年に1回以上清掃し、常に適正な照度維持に努めなければならないと定められている。
- (3) 新型コロナウイルスはエンベロープを持つため、アルコールや界面活性剤による消毒が有効である。
- (4) 高温殺菌処理は、すべての病原体を完全に死滅させることができる方法である。
- (5) 引火性溶剤はできるだけ引火点の低い溶剤を選択し、洗濯機や乾燥機から隔離して保管する必要がある。

問 7 次の A 群と最も関係の深いものを B 群から選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

【A 群】	【B 群】
(1) M R S A	
(2) オウム病	ア. ウイルス カ. 廃棄物処理法 イ. 薬剤耐性 キ. 化学的消毒
(3) マニフェスト	ウ. P R T R 制度 ク. 物理的消毒
(4) クリプトスポリジウム	エ. 水 ケ. 2 類感染症 オ. クラミジア コ. 衛生害虫
(5) 酸化エチレンガス	

問 8 次の () 内にあてはまる正しい語句を選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

- (1) 一酸化炭素はボイラーなどを使用した際の不完全燃焼によって発生する有毒ガスであり、一酸化炭素濃度が () になると 2 0 分で頭痛やめまいが起き始め、2 時間で死に至ることがある。
{ ア. 0.02% イ. 0.16% ウ. 0.64% }
- (2) 結核は感染症法に基づく 2 類感染症で、感染力や罹患した場合の () に基づく総合的な観点から見た危険性が高い感染症である
{ ア. 重篤性 イ. 治療法 ウ. 死亡率 }
- (3) 洗濯物の一般的な消毒方法としては、洗濯物を 8 0℃以上の熱湯に 1 0 分以上浸す方法や、次亜塩素酸ナトリウムを遊離塩素 () 以上の水溶液中に 3 0℃以上で 5 分間以上浸す方法がある。
{ ア. 250 p p m イ. 500 p p m ウ. 1000 p p m }
- (4) 人が暑さ寒さを感じる要因は温度だけでなく、湿度や ()、輻射熱といった温熱条件が関係しており、気温が同じでも湿度が上昇すると温度が高く感じる。
{ ア. 気候 イ. 気流 ウ. 気圧 }
- (5) () は、危険性はそれほど高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こし得る感染症として、感染症法に基づく分類で 3 類感染症に指定されている。
{ ア. 鳥インフルエンザ (H5N1) イ. コレラ
 ウ. エボラ出血熱 }


洗たく物の処理に関する知識

問 9 次の（ ）内に当てはまる語句を下記の語群から 1 つだけ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 繊維に外から力を加えて変形させたとき、繊維が変形前の状態に戻ろうとする力を（ ① ）といい、限界を超える力で変形させた場合は、変形したままになる。
- (2) シミの鑑別法の 1 つであるブラックライトによる観察では、366 nm（ナノメートル）の（ ② ）を出すブラックライトでシミを観察する。
- (3) クリーニング所において、ドライクリーニングに使用されるカートリッジフィルタは交換するときに、溶剤が内部に残留しているため、（ ③ ）として取り扱わなければならない。
- (4) 仕上げの際、品物を柔らかく仕上げたい場合は（ ④ ）を用いる。
- (5) （ ⑤ ）は銅アンモニア法により製造されたセルロースを主成分とする繊維で、極めて細く、優雅な光沢と柔らかい触感を持っている。

【語群】	ア. 上ごて蒸気	イ. 紫外線	ウ. 塑性
	エ. 赤外線	オ. キュプラ	カ. 一般廃棄物
	キ. 弾性	ク. 下ごて蒸気	ケ. 産業廃棄物
	コ. ナイロン		

問 10 次の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) 絹和服の特徴として、繊維が黄変しやすいこと、毛羽立ちを生じやすいことがあげられる。
- (2) 洗濯用水として、水道水を使用する場合は、洗濯に不向きな水質は比較的少ないが、地下水を使用する場合は、着色や濁り、臭いがないことなど注意が必要である。
- (3) JIS L0001 の表示記号で  は「底面温度 160℃を限度としてスチームなしでアイロン仕上げ処理ができる。」ことを意味している。
- (4) 洗濯用水の硬度成分が高い場合は水質の改善が必要であり、硬度成分の除去の方法はイオン交換樹脂を用いる方法と逆浸透膜（通称RO膜）を用いる方法が用いられている。
- (5) セルロース繊維の染色には直接染料、硫化染料、ナフトール染料などが用いられる。

問 1 1 次の A 群のクリーニング資材の説明文として、最も関係の深いものを B 群から 1 つだけ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

【A 群】		【B 群】
(1)	サワー剤	ア. アルカリ助剤として洗剤と併用される。
(2)	過炭酸ナトリウム	イ. 中性付近で殺菌力が高く、おしぼりなどの殺菌に使用される。漂白力が非常に強く、塩素系漂白剤に分類される。
(3)	メタケイ酸ナトリウム	ウ. 引火性のないドライ溶剤として普及しており、油脂溶解力が高い。
(4)	カルボキシメチルセルロース (CMC)	エ. 洗浄で残留するアルカリ分を中和するための酸性の液体。綿や麻のような繊維は酸に弱い性質があるため、酸性に傾きすぎないようにする。
(5)	プロテアーゼ	オ. パルプを原料に作られた粉末状の水溶性高分子物質で、再汚染防止効果に優れ、洗濯物の白さが向上する。
		カ. タンパク質を分解し、水に溶ける小さな分子にして除去することができる。
		キ. でんぷんの高分子を水に溶ける糖に分解し除去しやすくする。
		ク. 温度 40℃ から漂白効果を発揮し 80℃ 程度まで使用できる。漂白力は比較的穏やかで、酸素系漂白剤に分類される。

問 1 2 次の記述について、() 内に当てはまる語句又は表示記号を選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) () は弾力性があり、割れにくい、直接アイロンを当ててはいけない。
 { ア. ナイロンボタン イ. ポリボタン ウ. ユリアボタン }

- (2) JIS L0001 の表示記号で () は「酸素系漂白剤による漂白処理ができるが、塩素系漂白剤による漂白処理はできない。」ことを意味している。

{ ア.  イ.  ウ.  }

- (3) () は耐薬品性の異なる 2 種の繊維からなる混紡・交織編の布地に、一方の繊維を溶解する薬剤を捺染することにより、布地に薄い透かし模様を作る加工である。

{ ア. モアレ加工 イ. サンフォライズ加工 ウ. オパール加工 }

- (4) 次の 3 つの物質 (物質 A、B、C) をドライ溶剤として使用した場合、この中から最も油性汚れを除去しやすいと考えられるのは () である。

各物質 (物質 A、B、C) の特性

	物質 A	物質 B	物質 C
比重	0. 8 2	1. 6 3	1. 2 5
K B 値 (カウリブタノール値)	4 5	9 0	1 3
沸点 (°C)	1 5 0	1 2 1	4 0. 2
温暖化係数	0	0	9 0 0

{ ア. 物質 A イ. 物質 B ウ. 物質 C }

- (5) JIS L0001 の表示記号で () は「液温は、30 °C を限度とし、手洗いによる洗濯処理ができる。」ことを意味している。

{ ア.  イ.  ウ.  }